

令和元年度第1回 墨田区地域自立支援協議会 議事要旨

日 時 令和元年11月22日(金)午後2時～3時
場 所 すみだりパーサイドホール1階 会議室(墨田区役所庁舎併設)

1 開 会

2 議 題

- (1) 「墨田区障害福祉計画【第5期】・墨田区障害児福祉計画【第1期】」の平成30年度事業実績、令和元年度事業計画について
- (2) 「障害者差別解消法関連事業計画」の平成30年度事業実績、令和元年度事業計画について
- (3) 地域自立支援協議会専門部会の報告について
【卒後対策部会、児童発達支援部会、就労支援部会、精神部会】

3 閉 会

議題(1)用

- 資料1 「墨田区障害福祉計画【第5期】・墨田区障害児福祉計画【第1期】」平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画(概要版)
- 資料2 「墨田区障害福祉計画【第5期】・墨田区障害児福祉計画【第1期】」平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画

議題(2)用

- 資料3 「障害者差別解消法関連事業計画」平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画(概要版)
- 資料4 「障害者差別解消法関連事業計画」平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画

議題(3)用

- 資料5 卒後対策部会
- 資料6 児童発達支援部会
- 資料7 就労支援部会
- 資料8 精神部会

氏名		所属	出欠
柳田 正明	副会長	墨田区障害者審査会委員・山梨県立大学	出席
清水 裕三		特定非営利活動法人 のぞみ	〃
長島 孝		社会福祉法人 墨田区社会福祉事業団	欠席
磯井 理栄		社会福祉法人 墨田さんさん会	出席
河野 元毅		特定非営利活動法人 とらいあんぐる	〃
野本 直洋		墨田区 福祉保健部 障害者福祉課 すみだ障害者就労支援総合センター	欠席
柳 牧子		社会福祉法人 おいてけ堀協会	出席
前田 輝和		株式会社 ラックコーポレーション	〃
菊池 由生子		東京都立墨東病院	欠席
荘司 康男		墨田区障害者団体連合会	出席
庄司 道子		墨田区手をつなぐ親の会	〃
菊池 昌子		墨田区肢体不自由児者父母の会	〃
三浦 八重子		墨田区精神障害者家族会	〃
土田 公夫		東京都立墨東特別支援学校	〃
山内 達夫		東京都立墨田特別支援学校	〃
鎌形 由美子	会長	墨田区民生委員・児童委員協議会	〃
小川 修		墨田公共職業安定所	〃
栗田 陽		墨田区社会福祉協議会	〃
西塚 至		墨田区福祉保健部 保健衛生担当 保健予防課	〃
宮本 佳代子		墨田区 福祉保健部 障害者福祉課	〃

<事務局出席者> 障害者福祉課・保健予防課各担当係長及び主査

1 開 会

障害者福祉課長あいさつ

新任委員の紹介

2 議 題

- (1) 「墨田区障害福祉計画【第5期】・墨田区障害児福祉計画【第1期】」の平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画について

資料1 「墨田区障害福祉計画【第5期】・墨田区障害児福祉計画【第1期】」平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画（概要版）に沿って事務局より説明

- (2) 「障害者差別解消法関連事業計画」の平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画について
資料3 「障害者差別解消法関連事業計画」平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画（概要版）に沿って事務局より説明

- (3) 地域自立支援協議会専門部会の報告について

【卒後対策部会、児童発達支援部会、就労支援部会、精神部会】

資料5～8各専門部会報告に沿って事務局より説明

質疑応答

A委員

資料5に関して、今年度の卒後の予定の数字ですが、生活介護の数字が影響するのと思うのですが、いかがでしょうか。次に、計画については、放課後デイサービス事業の伸び率が高いということですが、これはどのくらいまでいくのか、これは計画にも絡んでくるかと思いますが、伸び率の予測が立っているかという点について、最後に資料7について、私が聞きそびれたのかもしれませんが、区分の「生活支援事業」と「就労移行支援事業」の間の空白の欄は何なのか教えていただきたい。

会長

ありがとうございました。では、今の質問について事務局よりお願いします。

事務局

資料5ですが、今年度の卒業生については、来年1月に希望を取り、生活介護の施設の空き状況等を加味しながら進路先を決めていく予定です。

事務局

放課後デイサービスの伸び率ですが、現計画策定の段階より更に伸びているので、また見直しが必要かと思っているところです。新規事業所の開設が平成29年度あたりで一時落ち着いていたのですが、また今年度から相談が増えており、事業所が増えてくると、それにつれて利用者も増えてくるという状況があります。また、墨田区だけではなく、近隣区の開設状況により変動して増えるということもありますので、現況を踏まえて見直していきたいと考えています。

事務局

資料7に関してですが、大変申し訳ございません。急ぎ確認のうえ、本日の会議の終了までにご報告させていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

会長

ありがとうございました。その他ご質問ございますか。

B委員

墨田区障害福祉計画・墨田区障害児福祉計画の「事業評価」のことで伺います。評価が「その他」に区分されている事業があります。事業番号2-11自立生活援助事業について、この実績が上がっていない理由ですが、「必要サービス量は確保されているが、30年度の新設事業であり、需要がなかったため「その他」評価とする、と記載されています。また、2-17の「居宅訪問型児童発達支援」も同様の理由で「その他」評価とされています。新設事業ということは、需要が見込まれるからこそ事業を起すわけであって、新設事業であり需要がなかったということが、説明としてどうかと思うのでお尋ねします。よろしくお願いたします。

事務局

ただ今のご質問ですが、表記がわかりづらくて大変失礼いたしました。新設事業というのが、墨田区が新設したということではなく、国の制度として新設された障害福祉サービスでありまして、そのサービスの周知や理解がいきわたっていなかった等の理由により、このサービスを利用したいという方がいなかったのではと考えております。

A委員

どちらも地域生活支援事業の一つですが、新しいサービスについては、初年度は計画や予算には載せてはあっても、多くの場合が様子見段階だと思います。今、国立のぞみの園で現状の調査をかけておりますので、その結果がどう出るかを確認したいと考えております。

C委員

生活介護の、来年3月に卒業する見込みの人数が分かったら、今現在で構わないので教えていただきたい。

事務局

卒後対策部会からになります。今現在、卒業生の数はきまっていますが、これから希望を取りますので、その結果をお知らせして、今後について相談させていただきたいと思っております。

C委員

およそ何名とかもわからないですか。

事務局

卒業生は墨田特別支援学校で25名、墨東特別支援学校で1名の予定です。その進路先については、これから希望を取りますのでよろしくお願いいたします。

会長

その他ご質問やご意見はございませんか。

無いようですので、本日の協議会は終了とさせていただきます。

追記

事務局

先ほどご質問いただいた資料7の件についてですが、区分が空欄になっている部分の右欄には、その上欄の「総合相談室」と「生活支援事業」の登録者のうち、新たに就労された方の合計人数を記載しております。